

小1～6対象 **たった2日で感想文が書ける！**



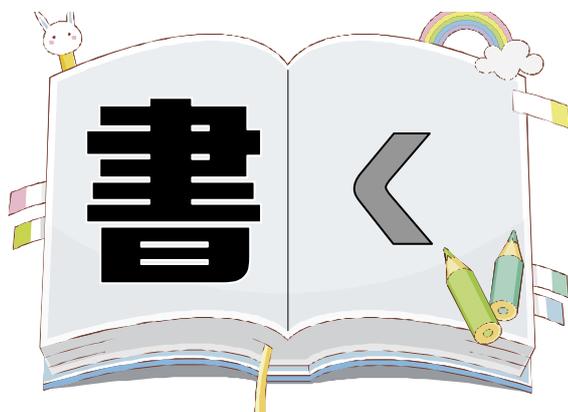
一人ではむずかしい「読書感想文」も、シーガルでみんなといっしょに考えれば大丈夫！
作文が苦手な子でも、友だちとディスカッションをしながら楽しく書けちゃうよ。

ここがPOINT!!

あらすじを書いてしまったり、
流れを無視して書きたい事を書き綴ってしまったり、意外に難しい「感想文」。そんな感想文を、経験などを踏まえて、感じたり、考えたりしたことしっかり文章にしていくコツを教えます！！



本を読むだけじゃなくて、思ったこと・感じたことを言葉にすることで、その本との出会いがもっともっと大きなみんなのココロの宝物になるはず！



教室

シーガルスクールの読んで・話して・書く教室で、本も作文も大好きになろう！！

受講の流れ

6月10日(水)スタート！

申込み

まずはお電話で申込み。
申込開始日時が決まっているので、必ず守ってください。
詳しいことはチラシの裏面を確認してください。

当日までに

準備

7月の初めに、本をお送りします。
本は当日までに必ず読んでおいて下さい。
1回だとお話の内容を忘れてしまうこともあるので、何度もくり返し読んでおくと、きっといい感想文が書けるよ！

1日目

ディスカッション・下書き

講座は物語のあらすじをおさえるところからスタート。重要な場面については、みんなでディスカッション！心に残ったことなどをメモして、作文を書く準備をします。自分の書きたいこと^{ずいこう}の中心を決めて、この日は下書きまで仕上げます。

2日目

仕上げ

いよいよ最後の仕上げ。清書に取りかかります。前日に書いた下書きを元に、自分の作文を見直し、推敲しながら原稿用紙に^{ずいこう}ていねいに書き写していきます。完成したときの達成感^{ずいこう}は、やった人にしか味わえない！大変だけど、がんばるぞー！！



課題図書



1・2年生

「クレヨンからのお願い！」

作者 ドリュー・デイウォルト

いつものようにケビンが絵をかこうとクレヨンの箱を取り出すと、手紙の束がありました。それは、12色のクレヨンたちからの手紙。赤いクレヨンは「年がら年中働かばなしだから、休ませてくれ」と人気者の苦勞を。ほかのクレヨンはどうでしょう…。手紙を読み終えたケビンは、クレヨンたちそれぞれの気持ちを知って悩んでしまいます。さあ、そんなケビンはどうやってそれぞれの悩みを見事に円満解決するのでしょうか。普段、何気なく使っているモノに対する気持ちをこの本を通して考え、モノの大切さを心で感じましょう。



3・4年生

「お話をかせてクリストフ」

作者 ニキ・コーンウェル

クリストフは、内戦の続く中央アフリカにあるルワンダからイギリスにやってきた転校生。学校の生活にもなれ、少しずつ勉強もできるようになってきました。でも、本で物語を読むことだけは好きになれなかったのです。お話は、身ぶり手ぶりをを使って話すものだ、大切な人から教えてもらったから…。難民として、他の国で生活するという、内戦による深い悲しみ、思いを伝える大切さなどについて考えます。さあ、物語を本に閉じ込めてしまうのは反対というクリストフの思いは、みんなに届けることができるのでしょうか。



5・6年生

「ぼくの、ひかり色の絵の具」

作者 西村 すぐり

「絵は、きみが感じたことを人に伝えるための言葉だ。本当に伝えたいことだけ描けばいい」写生の時間、納得のいかない絵を描かされたユク。傷ついたユクは、その絵をひきさいてしまう。しかし、花が大好きな少女ハネスから励まされ、次第に絵を描くことの意味、喜びを理解していきます。そして、上手く言葉で伝えることができなかったユクが絵を描くことで大切な友だちが増え、コミュニケーションの輪が広がっていきます。本の奏でるリズム、穏やかな色合いを感じることでできる素敵な一冊です。



◆◆保護者の皆様へ◆◆

当講座では、作文のジャンルの中でも比較的書き方が難しい「読書感想文」の基本的な構成を学んでいただくこと、そして何よりひとつの題材をお子様たちの間で共有し、意見を出し合うことでより深い読書体験をしていただくことを目的としております。こうした主旨にご理解をいただくとともに、ご受講にあたっては以下の点についてあらかじめご了承ください。

当講座で用いる図書は、「全国青少年読書感想文コンクール」の課題図書に選ばれている作品の中から選定させていただきます。お子様に自由に本を選んでいただくことはできません。当スクールのスタッフが、すべての課題図書を読んだ上で、心を育むスクールとしての視点に立ち、お子様にぜひ読んでいただきたいものを選んでおります。なお、今年度の使用図書は上記のとおりです。

当講座に申込まれた方には、受講手続き書類の他、教材として該当学年の課題図書を7月上旬から中旬にお送りします。当日は感想文を書くための時間となりますので、そのための準備として、受講日前までに本を読んで内容を理解していただくことが必要となります。

当講座をご受講いただくためには、最低限の国語能力として、ひらがなの読み書きができることが必要となります。特に小学校1年生のお子様については、読み書きの力が十分でない場合、所定の時間内に清書を完成させられない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

申込について



1・2年生

3・4年生

5・6年生

●開講日時

- A 7/22 (水)・23 (木) ③
- B 7/24 (金)・25 (土) ④

●開講日時

- A 7/21 (火)・23 (木) ④
- B 7/22 (水)・23 (木) ③
- C 7/24 (金)・25 (土) ④

●開講日時

- A 7/17 (金)・25 (土) ③
- ※1日目13:00~16:50

●開講時間

- 1日目：10時～15時
- 2日目：④10時～12時
- ③13時～15時

●受講費

11,880円(税込)

●定員 各クラス6名限定

◆◆申込受付開始◆◆

6/10 (水) ※開始時間は別紙をご覧ください TEL 052-800-0931

※申込み受付は、1回のお電話につき1名様のみとさせていただきます。(ご兄弟様は同時にお受けいたします)

※7月1日以降のキャンセルにつきましてはキャンセル料が発生しますのでご了承ください。

※参加費は10月の授業料とあわせて口座振替させていただきます。外部生の方には、後日郵送させていただきます。郵便振替用紙にてご納入いただけます。